

SGU 四国ゴルフ連盟会報

No.91

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

第42回四国ジュニアゴルフ選手権競技 北条カントリー倶楽部〈7/19・20〉

四国ジュニアゴルフ選手権競技は、男子・女子15歳～17歳の部、男子・女子12歳～14歳の部で争われました。15歳～17歳の部の男子は、武田紘汰選手(生光学園1年)が初日3位タイから二日目3アンダーをマークし2位と1打差で優勝、女子は、松浦葵選手(香川西高3年)がトータル5アンダーで昨年に引き続き優勝と連覇を果たしました。

12歳～14歳の部は、男子が浅井晴太選手(南第二中3年)、女子は澤田珠加選手(高浜中2年)が優勝しました。

なお、武田紘汰選手は日本ジュニアゴルフ選手権競技でプレーオフを制し見事優勝、2年連続で四国勢が日本一の栄冠を手に入れました。



男子15～17歳の部 優勝

武田 紘汰選手



女子15～17歳の部 優勝

松浦 葵選手



男子12～14歳の部 優勝

浅井 晴太選手



女子12～14歳の部 優勝

澤田 珠加選手

《男子15～17歳の部》 6,903yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	武田 紘汰	生光学園高①	141	72	69	33	36
2位 ☆	篠原 和樹	生光学園高①	142	70	72	37	35
3位 ☆	小松 大洋	高知中央高②	143	73	70	36	34
4位 ☆	瀧淵 裕生	生光学園高③	144	72	72	35	37
5位 S	松井琳空海	香川西高②	146	72	74	37	37
6位 ☆	福原 渡夢	高知中央高②	147	75	72	36	36
6位 ☆	浅田千年樹	高知中央高①	147	71	76	37	39
8位 ☆	露谷 咲真	高知中央高②	149	75	74	36	38
9位 ☆	秋山 一道	香川西高③	150	74	76	37	39
9位	垂水 賢太	香川西高③	150	72	78	42	36

《男子12～14歳の部》 6,903yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	浅井 晴太	南第二中③	150	77	73	38	35
2位 ☆	森下 紘角	野中①	153	77	76	37	39
3位 ☆	露谷 斗真	一宮中②	156	79	77	38	39
3位 ☆	平星 颯真	協和中②	156	74	82	41	41
5位 ☆	町田虎太郎	土佐塾中①	157	78	79	41	38
5位	中村 龍世	丸亀西中②	157	76	81	41	40
7位	金 学蓮	津田中②	159	78	81	42	39
8位	佐賀野祐生	明德義塾中③	164	85	79	40	39
8位	中川 湧聖	小松島南中②	164	78	86	42	44
10位	尹 大治	明德義塾中③	166	88	78	39	39

《女子15～17歳の部》 6,110yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	松浦 葵	香川西高③	139	69	70	35	35
2位 ☆	森村 美優	高松中央高②	140	69	71	34	37
3位 ☆	土井かれん	高松中央高②	143	71	72	36	36
4位 ☆	小林 桃幸	高松中央高②	144	70	74	36	38
5位 ☆	高岸 鈴	生光学園高②	145	73	72	37	35
6位 ☆	岸本 千空	高知高③	146	74	72	35	37
6位 ☆	田口 夏鈴	明德義塾高③	146	73	73	36	37
6位 ☆	岡 里音	生光学園高②	146	70	76	39	37
9位	井上蒼海奈	太平洋学園高①	147	77	70	34	36
10位	香川 倫穂	香川西高③	148	77	71	36	35
10位	中村 巴南	明德義塾高②	148	73	75	37	38

《女子12～14歳の部》 6,110yd Par72

POS	PLAYER	SCHOOL	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	澤田 珠加	高浜中②	148	76	72	35	37
2位 ☆	森本 寿叶	明德義塾中②	158	79	79	40	39
3位 ☆	前川 実桜	阿南中②	160	78	82	40	42
4位	田村菜々子	藍住東中③	164	81	83	44	39
5位	森本 桃華	富田中①	167	79	88	46	42
6位	山本 桜	土佐女子中③	170	83	87	42	45
7位	鵜足 朋花	協和中①	171	87	84	41	43
8位	山下 微	善通寺西中③	172	87	85	41	44
9位	佐藤 梨乃	明德義塾中③	173	91	82	40	42
10位	小川 琴海	高浦中①	179	87	92	48	44

☆印は日本ジュニア出場選手。(Sはシード選手)

第42回四国クラブ対抗決勝競技

タカガワ東ゴルフ倶楽部 〈8/3〉

レオマ高原ゴルフ倶楽部が3度目の栄冠

タカガワ東ゴルフ倶楽部において、予選を勝ち抜いた21倶楽部から選抜された選手による倶楽部の名誉をかけた熱戦が繰り広げられました。昨年は出場を断念したレオマ高原ゴルフ倶楽部が、選手一人一人が手堅くスコアをまとめ、一昨年に続き見事3度目の優勝を飾りました。



(6,627yd Par72)

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
優勝	レオマ高原ゴルフ倶楽部	366	72	80
2位	松山国際ゴルフ倶楽部	370	70	81
3位	道後ゴルフ倶楽部	370	71	88
4位	屋島カントリークラブ	371	71	76
5位	宇和島カントリー倶楽部	371	70	80
6位	四万十カントリークラブ	377	72	82
7位	高知ゴルフ倶楽部	382	71	85
8位	御所カントリークラブ	382	73	87
9位	サンセットヒルズカントリークラブ	382	73	89
10位	高松ゴールドカントリー倶楽部	383	67	86
11位	志度カントリークラブ	384	73	82
12位	松山シーサイドカントリークラブ	385	71	89
13位	土佐カントリークラブ	387	72	81
14位	錦山カントリークラブ	387	72	89

順位	クラブ名	チームS	最小S	最多S
15位	琴平カントリー倶楽部	389	75	87
16位	タカガワ西徳島ゴルフ倶楽部	390	72	86
17位	タカガワ新琴南ゴルフ倶楽部	391	74	85
18位	新居浜カントリー倶楽部	397	72	93
19位	鳴門カントリークラブ	399	77	83
20位	アルファ津田カントリークラブ	399	78	85
21位	タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部	402	79	86

【個人表彰の部】

順位	氏名	所属	スコア
1位	井尻 勝也	高松ゴールドC	67
2位	久保 崇	松山国際G	70
2位	板崎 信吾	宇和島C	70
4位	増田 康平	道後G	71

第30回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技

松山ゴルフ倶楽部 〈8/30・31〉

石井 一夫選手 (愛媛G) が初優勝

第30回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技が、愛媛県松山ゴルフ倶楽部において65歳以上の88名の選手が参加し開催され、二日目2アンダーをマークした石井一夫選手(愛媛G)がトータルパープレイで見事初優勝を飾りました。

上位7名が日本ミッドシニアゴルフ選手権競技(11月1・2日:神奈川県横浜カントリークラブ)に出場します。

【ミッドシニア】 6,216yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	石井 一夫	愛媛G	144	74	70	34	36
2位 ☆	羽藤 悟志	タカガワ新伊予G	147	71	76	35	41
3位 ☆	山内 哲哉	北条C	149	77	72	35	37
3位 ☆	島村 修	琴平C	149	74	75	36	39
5位 ☆	崎山 俊紀	今治C	151	77	74	35	39
5位 ☆	岡田 俊彦	愛媛G	151	73	78	35	43
7位 ☆	山本 勝行	Kochi黒潮C	152	77	75	38	37
7位 ☆	池 正興	パシフィックG	152	77	75	36	39
9位 ☆	市木 隆延	土佐C	153	77	76	40	36
10位 ☆	秋山 光夫	タカガワ西徳島G	154	80	74	39	35
10位 ☆	小川 育夫	Kochi黒潮C	154	75	79	38	41

☆は、日本ミッドシニアゴルフ選手権競技出場選手。



ミッドシニア 優勝
石井 一夫選手

第30回四国グランドシニアゴルフ選手権競技

松山ゴルフ倶楽部 〈8/30・31〉

近藤 克久選手 (レオマ高原G) が初優勝

第30回四国グランドシニアゴルフ選手権競技が、愛媛県松山ゴルフ倶楽部において70歳以上の81名の選手が参加し開催されました。近藤克久選手 (レオマ高原G) が2位に2打差で見事初優勝を飾りました。

上位4名が日本グランドシニアゴルフ選手権競技 (11月9・10日: 広島県広島カントリー倶楽部) に出場します。

〈グランドシニア〉 5,895yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	近藤 克久	レオマ高原G	146	72	74	39	35
2位 ☆	一ノ宮恵敬	阿南C	148	74	74	36	38
3位 ☆	戒能 導	松山国際G	149	78	71	34	37
3位 ☆	白 守龍	松山G	149	73	76	38	38
5位	竹田 秀策	今治C	150	77	73	38	35
5位	中原 脩次	新居浜C	150	76	74	36	38
7位	河野 正	サンセットヒルズC	151	78	73	39	34
7位	浜田 貞雄	Kochi黒潮C	151	78	73	36	37
7位	江西 博文	JクラシックG	151	76	75	39	36
7位	池西 清隆	新居浜C	151	75	76	39	37



グランドシニア 優勝
近藤 克久選手

☆は、日本グランドシニアゴルフ選手権競技出場選手。

第43回四国シニアゴルフ選手権競技

屋島カントリークラブ 〈9/20・21〉

大西 秀昭選手 (琴平C) が初優勝

第43回四国シニアゴルフ選手権競技が9月20・21日に屋島カントリークラブで、各県の予選を勝ち上がった189名が参加し、初日2アンダーで首位に立った大西秀昭選手 (琴平C) が2位に3打差で見事初優勝を飾りました。

また、大西秀昭選手は二日目3番ホール (178Y) で見事ホールインワンを達成し、倶楽部から記念品が贈呈されました。

上位4名が日本シニアゴルフ選手権競技 (10月25~27日: 佐賀県佐賀クラシックゴルフ倶楽部) に出場します。

〈四国シニア〉 6,584yd Par72

POS	PLAYER	CLUB	TOT	1R	2R	O	I
優勝 ☆	大西 秀昭	琴平C	146	70	76	35	41
2位 ☆	藤井 和則	新居浜C	149	73	76	37	39
3位 ☆	宮内信太郎	道後G	150	75	75	39	36
4位 ☆	島村 修	琴平C	151	76	75	36	39
4位	三好 猛	レオマ高原G	151	75	76	36	40
6位	利國 俊二	高松ゴールドC	152	77	75	37	38
6位	瀧田 大護	タカガワ新伊予G	152	77	75	37	38
6位	柳田 英記	御所C	152	77	75	36	39
6位	小田 晴弘	松山シーサイドC	152	76	76	37	39
6位	近藤 満広	鮎滝C	152	75	77	37	40



四国シニア 優勝
大西 秀昭選手

☆は、日本シニア出場有資格者4名。

ギヤラリー席

前に19番ホールのことを書きましたが、本当に19番ホールを造ったクラブもあります。ニューヨーク近くのノールウッド・カントリー・クラブとシカゴのタム・オシヤンタン・カントリークラブで、実際その倶楽部のコース案内には解説入りで出ていたそうです。今ではその何れも改造されてなくなっています。

ところが、1932年のアメリカン・ゴルファー誌上にオーガスタ・ナショナルの設計会議(当日ボビー・ジョーンズ欠席)のとき、クリホード・ロバーツ、グランドランド・ライス等から誰の発案か19番ホールを造ってはどうかと言う意見が出て設計者のアリスティア・マッケンジー博士も興味を示したが、次の会議で出席したボビー・ジョーンズに反対されて廃案になったとマッケンジー自身が書いてあったそうです。

その頃は、マッチ・プレイが残っていたので、そのための19番ホールだったようです。その原案は、距離は90ヤード位でグリーンは横に広いプラトー型にして、片側を狭く片側を広く、通常狭い方に旗を立て、広い方は旗竿を狙う勇気と自信のないプレイヤーに安全ルートを与えるようにする、この点では、ロス・アンゼルスに近いハリウッド・レイクサイドにあるショートホールをモデルにするといひ、それでマッチ・プレイの逆転劇が見られて面白くなると。

しかし、一発逆転の賭博性がなくても、「ゴルフは賭博者の興奮を借りずともそれ自体が十分に楽しいゲームだ」の言葉通りですね。

(手島皓一先生 遺稿)

〈事務局からのお知らせ〉

～WOMENS' GOLF DAY＝女性ゴルファーの日について～

2022年からJGAでは、女性にゴルフを始めてもらうきっかけづくりやゴルフを継続してもらうことを目的としてWGD(毎年6月第一火曜日、2023年は6月6日で5月30日～6月6日の期間)をスタートさせました。今年は全国で148のゴルフ場、85の練習場などの参加があり、香川県では四連加盟全ての16倶楽部が参加し、様々なイベントが開催されました。来年度以降「四国の女性ゴルファーを増やそう」をテーマに加盟倶楽部の多くが参画していくことを進めていきたいと考えています。